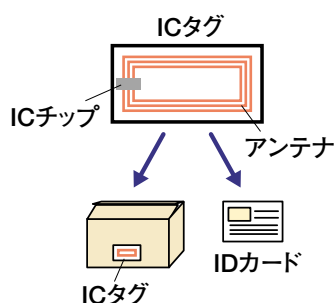


身の回りの薄膜 チェックする薄膜 ICタグ

概要

ICタグは、バーコードに変わる次世代情報管理システムと言われています。ICタグとは、カードやラベル状のタグにメモリ機能があるICチップと小型アンテナを埋め込み、専用のリーダライタを使って無線で様々な情報を読み書きするものです。

現在使われているバーコードに比べ汚れに強く情報量が多いだけでなく、人手を介さずに一度に複数の読取が可能になり、ネットワークやIT技術を組み合わせることで、様々な用途へと広がります。



チェックする薄膜

ICチップ (大きさ1mm角以下の集積回路)

ICタグのICチップは、メモリ、送受信の機能をもった半導体デバイスです。

ICタグの特徴

- ・幅広い用途機能に対応
- ・各種サイズ、形態に対応
- ・シンプル、メンテナンスフリー(パッシブタイプの場合、電池不要) ※電池を必要とするアクティブタイプのタグもあります。

ICタグの用途

- ・アクセスコントロール
- ・レジャー
- ・物流・物品管理・偽造対策
- ・FA・情報配信 etc

ICタグの製品

- ・カード、各種ラベル、携帯電話ストラップ型、チケット、リライト表示媒体、プラスチック成形品



情報提供：大日本印刷株式会社